成果物のイメージ

ロゴデザイン

（例1）

（例2）

（例3）

※注意事項※
【共通】
〇ロゴに色を付けることも可能。
〇枠囲みはデザインに含めない
（本紙ではデザイン範囲がわかるよう記載している。）
〇ロゴマークやロゴタイプは、それぞれ独立して使用する可能性がある。
〇わかりやすく上質で洗練されたデザインであること。

【ロゴタイプについて】
〇新拠点名「MAHOROBA」の前・後・上・下等のいずれかの位置に、「奈良」の文字又はロゴを付記する。
・「MAHOROBA」の文字は、ローマ字とし、大文字・小文字を問わない。
・「奈良」の文字は、漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字（大文字・小文字を問わない）のいずれかとする。
〇新たにデザインしたもののほか、OS標準フォントやフリーフォント、他者から購入したものなど、使用する範囲は限定しない。

【ロゴマークについて】
〇例3のように、ロゴマークとロゴタイプが一体化されたロゴマークにすることも可とする。